

不適合情報

2018年2月2日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	5号機	新500kV洞道荒浜側排水ポンプNo. 1およびNo. 2に排水不良を確認した。当該ポンプを点検・修理。	
2	6号機	原子炉建屋4階(非管理区域)北西側通路天井部から雨水の滴下を確認した。拭き取り実施、受けパン設置済み。当該部を点検・修理。	
3	7号機	タービン補機冷却海水系ストレーナー(A)差圧計の点検時、誤差が管理値を超えていることを確認した。当該計器を修理。	